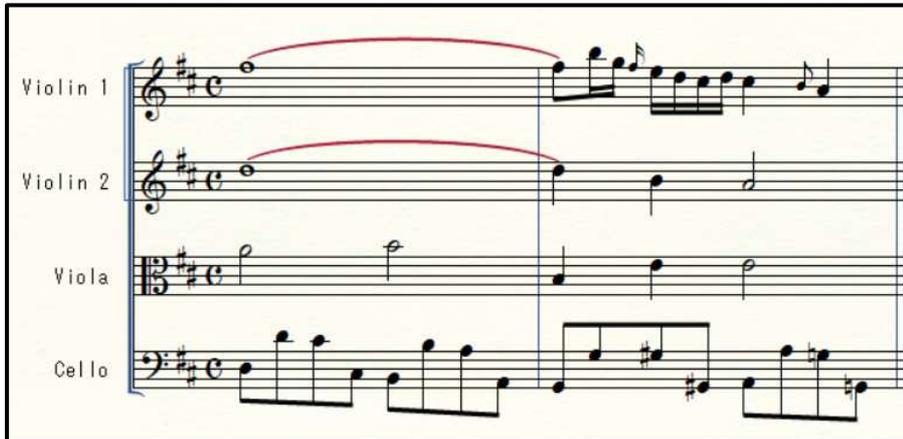


曲目解説

● J. S. バッハ G線上のアリア

原曲はバッハの管弦楽組曲第3番の“アリア”ニ長調（弦楽4部）です。



これを、ドイツのヴァイオリニストであるウィルヘルミ（1845-1908）がピアノ伴奏付きのヴァイオリン独奏のために編曲した際に、ニ長調からハ長調への移調を行ない、ヴァイオリンの最低音の弦、G線のみで演奏できるようにしたため、この名前が通称となりました。

今回の演奏では、サクソフォンにふさわしい調で演奏されると思われるので、厳密にはG線上のアリアではないと思いますが、通称として良く知られているのでこのタイトルになっているでしょう。
(演奏時間 5分)

● 長生 惇 彗星

長生 惇（ながお じゅん 1964-）が須川展也をリーダーとするトルヴェールサクソフォンカルテットのために書いた「トルヴェールの『惑星』」（ホルストのオリジナルの7曲の他に「彗星」、「地球」、「冥王星」を加えた10曲、ピアノが加わります）の中の1曲で、この曲のみピアノがありません。太陽系の惑星間を駆け抜けていく「彗星」にちなんで他の惑星のモチーフが随所に現れます。
(演奏時間 5分)

● F. ショパン（旭井 翔一 編曲） 英雄ポロネーズ

ショパン（1810-1849）の最も有名なピアノ曲の一つ。



編曲を担当した旭井 翔一（あさい しょういち 1988-）は東京藝大作曲科卒の作・編曲家。
(演奏時間 8分)

● J. B. サンジュレー サクソフォン四重奏曲 第1番

サンジュレー (1812-1875) はフランスの作曲家。サクソフォンのために 30 曲以上の独奏曲を作曲。1857年のサクソフォン四重奏曲第1番は、たぶんサクソフォン四重奏のための世界で最初の作品であろうとされています。

第1楽章	Andante—Allegro	4 / 4 拍子
第2楽章	Adagio Sostenuato	3 / 4 拍子
第3楽章	Allegro Vivace	3 / 4 拍子
第4楽章	Allegretto	2 / 4 拍子

(演奏時間 18分)

—休憩—

● J. S. バッハ トッカータとフーガ ニ短調 BWV 565

バッハのオルガン曲の中で最も有名な曲です。

トッカータの冒頭部分



フーガの主題



(演奏時間 10分)

● L. バーンスタイン ウェストサイドストーリー セレクション

アメリカの作曲家・指揮者のバーンスタイン (1918-1990) のもっとも有名な作品であるミュージカル「ウェストサイドストーリー」(初演は1957年、映画化は1961年)の中の名曲のメドレーです。どの曲が登場するかはお楽しみです。